

2012年11月19日

大分市長 釘宮 磐 殿

日本共産党中部地区委員会
委員長 川畑哲男
日本共産党大分市議団
団長 大久保八太

大分市民アンケートに寄せられた要望に関する緊急の申し入れ

貴職におかれましては、市民福祉の向上にご尽力されていることと存じます。

さて、日本共産党中部地区委員会が実施しています大分市民アンケートには、国政・市政に対する多数のご意見・ご要望が寄せられています。

アンケートの中間集約では、「以前に比べ生活が苦しくなった」と答えた人は、68%になっています。苦しくなった原因として、税金や国保・介護等の負担増をあげています。また国政・市政に望むものとして、第1位は税金のムダづかいをやめること、第2位は消費税10%増税の中止、第3位は家庭ゴミ有料化の中止、第4位は原発ゼロ・エネルギー対策・年金給付の引き上げ、第6位は医療費の軽減となっています。こうした声を今後の市政運営に生かしたいと考えています。

とくに地域の生活環境改善に関するご意見・要望では「外灯をふやしてほしい」「カーブミラーを設置してほしい」「バスの便をふやしてほしい」など寄せられ、なかには安全面などで緊急を要するものもあります。

つきましては、別紙の要望箇所については、調査していただき、実現方についてご検討・改善していただくよう要望いたします。

市民の切実な声を真摯にうけとめて対応していただくよう重ねてお願いします。

以上